

けんちゃん

わあ、おじいちゃんちの田んぼだ。

ドジョウ博士、あそこで、ぼくのおじいちゃん
が田植えをしていますよ。

ドジョウ博士

ほんとうですね。わたくし、けんちゃんのお

じいちゃんが大好きなんです。

わたくしたち生きものを大事にしながら田
ぼづくりをしていてるんですよ。

けんちゃん

そうだったんだ。ぼくしらなかったなあ…。

あつ、あつちを見て！虫が飛んでるよ！

ドジョウ博士

けんちゃん、あれがゲンゴロウ君ですよ！

春になって水が入った田んぼに、近くの池や
「ひよせ」から飛んで行っているんです。

けんちゃん

ねえねえ、ドジョウ博士。

ゲンゴロウ君は、どうして田んぼにお引越
しするんですか？

ドジョウ博士

それはですね、田んぼのほつが、おいしいご
ちそうがいっぱいあるからなんですよ。

さあ、ゲンゴロウ君に会いに田んぼへ行きま
しょう！

ぬ

く



【解説】
田んぼには、生きものたちの「ごちそう」
がいっぱい

田んぼには、ゲンゴロウの幼虫を
はじめ、多くの生きもののがエサとな
る、オタマジャクシや赤トンボのヤ
ゴ、メダカやドジョウの稚魚、といっ
た生きものがとてもたくさんいます。
田んぼには、生きものたちの「ごち
そう」がいっぱいいるのです。
カエルや赤トンボ、メダカ、ドジョ
ウにとっても、田んぼはとても魅力
的な子育ての場所です。冬の間は水
がなかった田んぼは、春に水がはい
ると「新しい水辺」になります。そ
こには、彼らの卵を食べるような天
敵はまだほとんどいませんし、エサ
となるプランクトンも豊富です。
田んぼは多くの新しい命を育くむ
命のゆりかごなのです。